

芦屋港活性化推進委員会
直売機能・飲食機能専門分科会 第2回会議資料

資料1

芦屋町の観光施策について

芦屋港活性化推進室

現状と今後の方向性

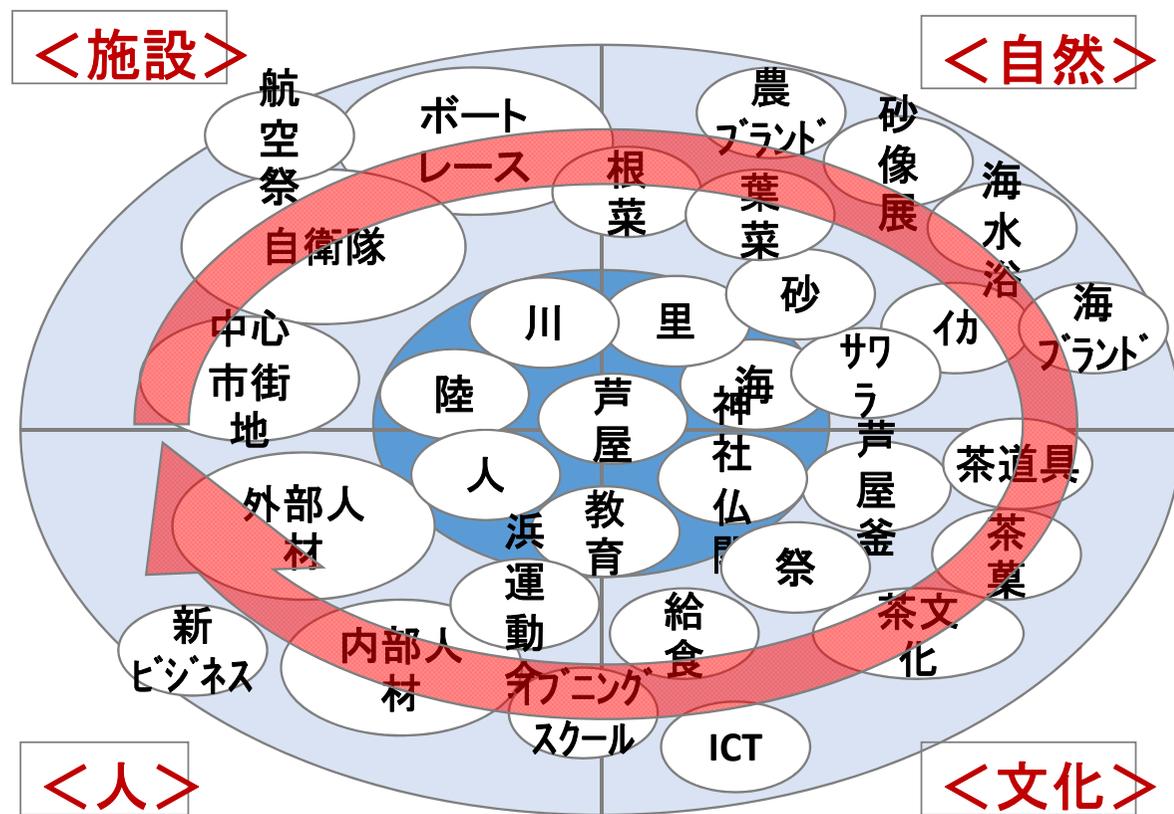
主要な施策	具体的な取り組み（事業）	今後のとりくみ
海岸線の魅力	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 海岸線の魅力 <ul style="list-style-type: none"> ・ハード整備（はまゆう公園、海浜公園） ・ソフト事業（海水浴場、レジャープール） ・自然資源（夏井ヶ浜、海浜公園、洞山、波懸遊歩道） 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 芦屋港の活性化
歴史文化	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 芦屋釜、芦屋釜の里 ➤ 歴史の里 ➤ 歴史文化資源が豊富 ➤ ギャラリーあしや 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 芦屋釜の里 <ul style="list-style-type: none"> ・体験茶会、着物着付け、撮影会等の貸し出し等 ・インバウンド対応
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 花火大会 ➤ あしや砂像展（H26リニューアル） ➤ 航空祭 ➤ ファミリーフィッシング（H26～） ➤ さわらサミット（H28～） ➤ 体験プログラム（あしや体験隊、水辺のくに博覧会） 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ イベントと町内事業所や他の施設等との連携、ネットワーク化
ネットワーク化 効果的な事業推進	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域再生マネージャー事業 ➤ 地域おこし協力隊 ➤ 観光あしや協議会（プラットフォームの仕組み） 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域再生マネージャー事業 「芦屋No.1プロジェクト」推進 ➤ 観光あしや協議会の有機的な展開

現状と今後の方向性（地域再生マネージャー事業の概要）

きっかけと現状・課題

- 芦屋町には様々な地域資源があるにも係らず、それぞれが個別の取り組みに留まっており、効果が十分に発揮できていない。
- ポテンシャルの高い農水産資源も豊富であるが域内での活用ができていない。
- 地域の魅力に町民が気付いていない。情報の発信も不十分。

26年度初期診断結果報告書より



- ★課題解決のきっかけが欲しい！
- ★ヒトを興す人材が欲しい！

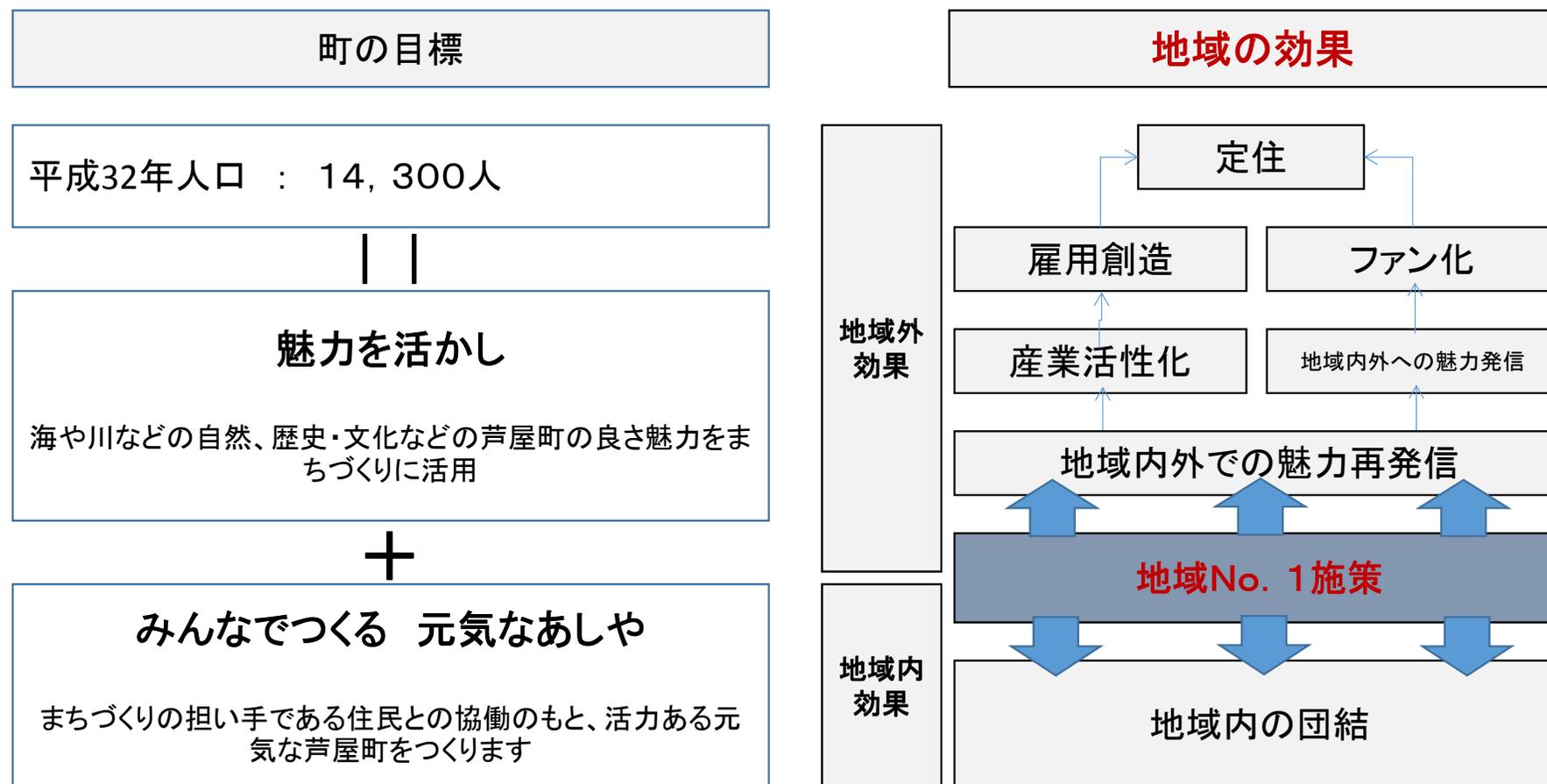
新・地域再生マネージャー事業

外部人材（専門家）からの提案

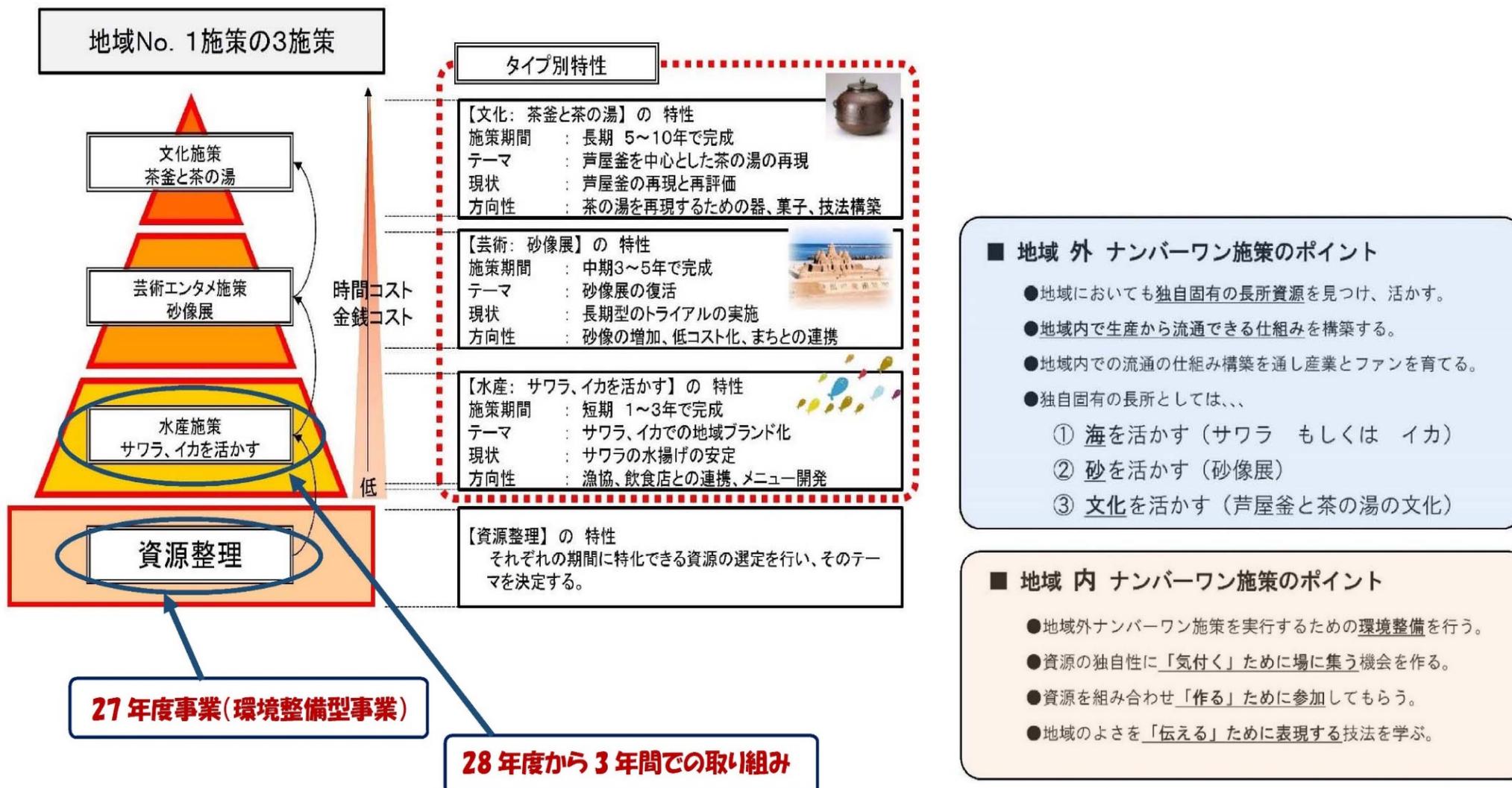
個々の取り組み、資源は価値が高い。
ヒト・モノ・コトを繋げる取り組みが必要！
連携すれば効果は倍増！

現状と今後の方向性（地域再生マネージャー事業の概要）

芦屋町の長期的な発展には、地域の外と内の両方に
No.1をしっかりと伝えられる施策が必要



現状と今後の方向性（地域再生マネージャー事業の概要）



観光あしや協議会の概要

きっかけ

➤ 芦屋町観光基本構想にある観光まちづくりの仕組みづくりのために、平成28年度、国の地方創生加速化交付金事業の採択を受け、観光まちづくりプラットフォーム再構築事業を実施。この取り組みから「観光あしや協議会」を平成29年度構築。

「芦屋町観光基本構想」に沿った、町の観光・まちづくりの方向性を検討・調整し、町に提言する(みんなの声を町に届ける)組織

